



注意喚起情報



令和7年3月

広島県警察本部
サイバー犯罪対策課
☎082-228-0110

あなたの家のIoT機器が悪用されている!?



インターネットバンキング不正送金事案などで「踏み台」に!



どんな悪用事例がある?



警察では マルウェアに感染した家庭用パソコンやIoT機器が悪用され、プロキシサービスを通じて犯罪の**踏み台**となる事例を確認しています。

事例 1

海外で放送されているTV番組やインターネット配信の動画を視聴するためのIoT機器が**マルウェア**に感染しており、不正送金の**踏み台**に悪用されていた。

事例 2

「余っているネット帯域を他者に共有して利益が得られる」という、いわゆる**収益アプリ**をインストールし、他者へ自身のネット帯域の貸し出しに同意したところ、不正送金の**踏み台**に悪用されていた。



自宅のIoT機器を悪用されないために・・・



安価な製品の利用はマルウェアに感染するリスクがあります。最低限のセキュリティ基準を満たしたIoT製品にラベルを付与する**JC-STAR制度**が本年3月から始まります。安心できるラベル付きのIoT製品を購入し、利用しましょう。



フリーソフトやアプリのインストールはマルウェア感染や、悪用されるリスクがあります。制作元をよく確認し、**不審なソフトやアプリ**のインストールは行わないようにしましょう。



その他、使用している機器の**ウイルスチェック**や使用しない機器の**ネットワークからの切断**など、基本的な対策を徹底しましょう。